第39回社会人野球日本選手権大会

2013/11/3　２　回　戦　京セラドーム

	一	二	三	四	五	六	七	八	九			計
東京ガス	0	0	0	3	0	0	0	0	1			4
ＪＲ東日本	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0

東京ガス

9			打	安	点	振	球
9		建部	3	0	0	0	1
7		濱（政）田	4	1	0	0	0
6		遠藤	4	1	1	1	0
D		地引	3	1	0	2	0
3		黒田	4	2	2	0	0
2		山内	4	0	0	0	0
5		佐々木	4	1	1	1	0
H		坂井	1	0	0	1	0
5		岡澤	0	0	0	0	0
8		水島	3	0	0	0	0
4		藤井	3	1	0	1	0
計			33	7	4	6	1

ＪＲ東日本

			打	安	点	振	球
計			0	0	0	0	0

東京ガス		JR東日本
○難波	投　手	●片山、吉田
山内	捕　手	石川、谷

	本塁打	
濱田（政）	三塁打	
佐々木、黒田	二塁打	

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
難波	9	29	4	5	1	0	0

【特記事項】

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責

東京対決となった２回戦。先発は２年目安定感のある難波。その難波を早い段階で援護したい打線は四回表、先頭２番濱田（政）が三塁打を放つと、続く遠藤が高めに浮いたストレートをセンターへ弾き返し、１－０。さらには４番地引も一、二塁間を破るヒット（ヒットエンドラン）で一、三塁とチャンスを広げる。ここで５番黒田の打球は内野ゴロとなったが、三塁ランナー遠藤の好判断でホームへ生還し、２－０とする。続く山内のセカンドゴロの間にランナーを３塁へ進めると、７番佐々木がライトオーバーの２塁打を放ち、３－０と差を広げる。先発の難波はランナーを出すも大きなカーブと打者の手元で小さく動く速球で的を絞らせず、八回まで無失点に抑える。追加点が欲しい打線は九回表、先頭の遠藤が内野エラーで出塁すると、地引が追い込まれながらもきっちり送りバントを決め、一死二塁。ここで５番黒田が左中間を破る二塁打を放ち、４－０と大きな１点を奪う。最終回、先頭をヒットで出塁させるが、先発の難波は最後まで集中力を切らさず、１２４球の完封勝利をモノにした。